

# 連隊創立70周年・もくれん100号 記念号



発行所  
もくれんOB会  
協賛  
札幌市  
自衛隊協力会

〈発行印刷会社〉  
株式会社  
横山プリントサービス社  
TEL. 011-669-3915  
FAX. 011-669-3916



平成15年10月に現連隊最前任上級曹長である高橋准尉によってデザイン、作成されました。シンボルマークには、  
・精強性「白頭鷲」  
・迅速性「稲妻」  
・勝者の証「月桂樹」の意味が込められています。



木蓮が「十・八・連」の合字であることから、連隊花として制定されました。第5代連隊長・高木成助1等陸佐が考案され、連隊隊舎東側に植樹されている木蓮は、毎年5月上旬に鮮やかな薄桃色の花をさかせ、連隊に春の訪れを告げるとともに、連隊を温かく見守っています。



令和6年、連隊創立70周年の節目において、あらためて連隊独自のキャッチフレーズを募集し、集まった16の候補の中から所属全隊員で投票を行い決定したものである。



第18普通科連隊連隊長  
一等陸佐 上原 直樹

第18普通科連隊創立70周年を迎え、機関紙「もくれん」第100号を発行できます。これは、私以下関係者一同にとって喜びに堪えないところでもあります。連隊は、昭和29年の創隊以来、真駒内駐屯地において、第11師団・旅団の旗本連隊として、また、北部方面隊の膝元部隊として、北海道の政経中枢である札幌市、岩宇4町村及び羊蹄7町村を担い、訓練や各競技会はもとより、災害派遣さつぽろ雪まつり支援をはじめとする民生協力、更には国際平和協力活動等において、数々の功績と輝かしい伝統を築いてまいりました。改めて諸先輩方のご苦労と努力に深長なる敬意を表しますとともに、関係市町村をはじめ地域住民の皆様並びに、自衛隊協力諸団体の皆様のご協力とご支援に對して重ねて感謝申し上げます。

さて、今日、我が国は、戦後、最も厳しく複雑な安全保障環境に直面しており、国内においても地震や台風、感染症等への対処の重要性が増加しており、国民の自衛隊に求める内容もますます高くなると考えられます。こうした国内外情勢の中、令和4年12月に閣議決定された、新しい国家安全保障戦略、国家防衛戦略、防衛力整備計画に基づき、真に国民を守り抜ける体制作りの一翼を担うべく隊務に精励しているところであります。隊員は、国民の負託に応えられるよう、物心両面の準備を整えており、部隊としては、日々進化する科学技術を駆使しながら、領域横断作戦下であらゆる任務を完遂するべく、これまで以上に訓練に励んでまいります。また、いつ発生するかわからない大規模災害に備え、平素から、自治体や関係機関との連携を深め、実地的な防災訓練等を通じて、対処の実効性を高めており、これらの行動を地域の皆様によりご理解いただくため、連隊では、広報誌、ホームページの他にSNSを有効に活用してより効果的に情報発信してまいります。

この度、連隊は、70周年記念行事の一環として、連隊のキャッチフレーズを「雷迅連隊」に決定しました。事に臨んで危険を顧みず、迅速確実にいかなる任務をも完遂し続ける連隊を全隊員で目指して努力精進してまいります。歴代連隊長をはじめ諸先輩、関係市町村並びに自衛隊協力諸団体等の皆様からのご支援・ご協力に對して重ねて御礼申し上げますとともに、引き続きのご指導・ご鞭撻をお願い申し上げます。



歴史と伝統に育まれた精強第18普通科連隊が70周年を迎えられましたこと、誠におめでとうございます。方面隊・旅団（かつては師団）唯一の旗本連隊として、防衛警備・災害派遣・国際活動及び民生支援等において幾多の重責を担ってこられた事に対して、あらためて深甚の敬意を表します。

思い起こしますと、ソ連が主眼であった冷戦時代、装軌APC化部隊として戦車部隊と共同して道内隊区を防衛したことを迎えられましたこと、誠にめでとうございます。方面隊・旅団（かつては師団）唯一の旗本連隊として、防衛警備・災害派遣・国際活動及び民生支援等において幾多の重責を担ってこられた事に対して、あらためて深甚の敬意を表します。



第18普通科連隊  
創設70周年を祝して  
いっばち会会長 中崎 義昭

第18普通科連隊が創立70周年を迎えられましたこと、深く敬意を表するものであります。そして、冬期の一大事業であります「さつぽろ雪まつり」の支援活動並びに雪像製作には改めて隊員の皆様には厚くお礼を申し上げます。これからの第18普通科連隊の益々のご発展とご活躍、ご健勝をご祈念申し上げます。祝辞といたします。



第18普通科連隊  
創設70周年を心よりお祝い申し上げます。

第18普通科連隊は、自衛隊が発足した昭和29年に産声を上げ、翌昭和30年に発足した第7混成団隷下の連隊として出発し、星霜70年、道都札幌の防衛と安全を守る連隊として任務に邁進してこられました。その間、第11師団、第11旅団改編や多様な任務の遂行等、幾多の困難を乗り越えられ、伝統ある第18普通科連隊を継承されてこられましたこと、対しまして敬



陸上自衛隊第18普通科連隊  
創設70周年によせて  
札幌市自衛隊協力会会長  
岩田 圭剛

陸上自衛隊第18普通科連隊が創立70周年を迎えるにあたり、心からお祝いを申し上げます。昭和29年の創立以降、札幌市を中心とした道央圏において防衛の務めを果たされ、災害発生時には地域住民の生命や暮らしを守るため、迅速かつ親身に寄り添った救助活動・被災地支援を行っていただいておりますことに心から感謝申し上げます。また、国際貢献活動や災害復興支援など国内外様々な地域においても活躍されており、このような災害等の有事において国民の生命と財産を守るため、日々過酷な任務・訓練等に精励されており、今後も自衛隊の円滑な活動の一助となるよう、引き続き尽力していく所存でございます。



第18普通科連隊  
創設70周年を祝して  
札幌自衛隊家族会会長  
森本 隆志

第18普通科連隊編成70年の節目に当たり心よりお祝い申し上げます。第二次大戦後の混乱と朝鮮動乱の中、自国防衛が必要と編成された警察予備隊は多くの皆さんの努力で普通科連隊として北の守りが重要に成ってまいりました。日本の領土と国民の生命と財産を守るといふ自衛隊の皆さんの言葉は私達が安心して日々の生活が出来る事に改めて感謝を申し上げます。更には普通科連隊独自の任務を持ちながら時にはさつぽろ雪まつりなど文化の面でも活躍されている事に改めて感謝を申し上げます。私達札幌自衛隊家族会も普通科連隊の皆さんのお世話になり自衛隊入隊一日体験企画に継続参加させていただいております。訓練の難しさや隊員で有る子息兄弟がどの様な日々を過ぎ衣食住の環境を知る事は、我々が進めるエプロン広報官（母親の理解者）拡大に力に成つていただいております。今後も私達家族会と駐屯地組織の皆さんとの交流を続けながら北の守りが更に強固なものに成り平和な日々が続くことを望み節目の寄稿とさせていただきます。

# 第74回さっぽろ雪まつり

連隊は、2月4日(日)から2月11日(日)まで開催された第74回さっぽろ雪まつりにおいて、第2雪像制作部隊としてメイン会場の大通8丁目会場を飾る純白の大雪像「旧札幌停車場」を制作し、彩りを添えた。「旧札幌停車場」は、明治41年に完成し、昭和27年まで使われていた3代目の札幌駅舎を再現した建物である。現在のJR札幌駅は、初代から数えて5代目となる。

本雪像の制作にあたっては、第2雪像制作隊長(第3中隊長 橋本1尉)がスローガンとして掲げる「雄飛(伝統を継承し、その先へ)」を合言葉に、所命完遂を目指すとともに、昼夜を問わず隊員一丸となり大雪像の制作を進めた。

技術部長の1中隊細川1曹を始めとした熟練の隊員が中核となり連隊が誇るアイスブロック工法により、伝統の技を魅せた。アイスブロックを使用する雪には、標高の高い中山峠の頂上付近で採取できる真っ白な雪を使用するこだわりや、細かい彫刻が施されたアイスブロックの仕上げには、素手で表面を撫でて溶かし、氷の膜を張らせる徹底ぶり、このこだわりと愛情を込めたひと手間によって雪像を青白く美しく輝かせた。

連隊は、2月3日(土)、無事に大雪像を完成させ札幌市に引き渡した。今年のさっぽろ雪まつりの来場者数は約23.8万人と昨年を大きく上回り、開催期間の8日間で、多くの方々に感動をもたらした。大盛況の中惜しまれつつ閉幕した。連隊は、今回の雪像制作で得た経験、知識及び伝統を絶やすことなく継承していく。



雪室 アイスブロック作成 雪輸送 夜間作業 壁や屋根の仕上げ 木工材を使用した壁作成 完成した大雪像「旧札幌停車場」 さっぽろ雪まつり大通会場

## 北海道を歩こう支援

連隊は、5月19日(日)に札幌市スポーツ協会主催で開催された札幌市真駒内から国立公園支笏湖までを歩く民間イベント「第47回北海道を歩こう」において、給水支援を実施した。当日は絶好の好天に恵まれ2歳から92歳までの約900名の応募者が参加し、連隊がコース上の休憩地点に準備した水トレイラは、参加者の飲用やうがい等に利用されゴールを目指す活力となり、陸上自衛隊の隊員・装備品を間近で「見る」触れ合う」により広報効果の獲得にも繋がった。



水トレイラを利用する参加者 家族で参加した森2曹(2中隊)

## 隊内生活体験

4月2日(火)から4月4日(木)の間、「株式会社繁富工務店」の新人社員2名に対し、隊内生活体験を実施した。また、5月22日(水)から5月24日(金)までの間、「北海道ガス株式会社」の新人社員11名を対象に隊内生活体験を実施した。



救急法実習 雪が残る中の行進訓練体験 好天となった行進訓練体験 初めて食べる戦闘糧食

## 札幌国際スキーマラソン支援

### 東月寒セーフティフェスタ2024

7月9日(火)、札幌ドーム周辺にて、まちづくり協議会「童夢」が主催する東月寒セーフティフェスタ2024を支援した。担任した第2普通科中隊は、各小中学校生徒に対して、96式装甲車と高機動車の体験搭乗、人命救助セットや各種装備品の展示、担架搬送の体験、野外炊事車の炊き出しを実施し、防災に関する知識を深めてもらうことができた。初めて見る装備品等に興味を持ち、触れた子どもたちは、自衛隊への理解を深めた。

連隊は、2月4日(日)に白旗山競技場周辺で行われた「第44回札幌国際スキーマラソン大会」を支援し、大会の成功に貢献した。支援内容は、関門で使用される天幕設置と各関門への人員輸送であり、主催者や運営スタッフと連携して実施した。大会当日は晴天に恵まれ、国内外から約1000名が参加し各々にクロスカントリースキーを楽しんだ。



運営スタッフと連携を図る広報陸曹 一斉スタート



担架搬送体験 人命救助セット(ファイバースコープ) 人命救助セット(レスキューベスト) WAPCの体験搭乗

# 連隊を力強く支える各協力団体の紹介

## 自衛隊協力会

自衛隊協力会は、自衛隊の活動を理解し協力するとともに、駐屯地等自衛隊施設の見学や定期総会等を通じて、自衛隊との交流を深めている。構成は各地域毎に分かれ、道内の様々な駐屯地、航空基地等に足を運び、駐屯地での史料館の見学を始め、ヘリコプター、車両等の体験搭乗、隊員食堂での喫食等、様々な視点から見学をして、自衛隊の活動への理解を深めている。入会についてはどなたでも可能となっている。問い合わせ先は本紙8面参照



## いつぱち会

いつぱち会は、旅団友の会に入会し「一日体験入隊」され、方々で構成され、会員相互の切磋琢磨・情報交換及び親和と密に連携して自衛隊の発展に寄与することを目的とし、名譽会長の川村昭範氏、会長の中崎義昭氏の他33名で日々精力的な活動を行っている。連隊の各種競技会、訓練隊への激励のほか、さつぼろ雪まつり会場における雪像制作隊への激励、連隊創立記念行事への参加等、年間を通じ連隊に寄り添う支援を実施していただいているほか、今年の5月24日(金)には、懇親会を開催し、連隊といっぱち会の懇親を深めた。



## 札幌自衛隊家族会

札幌自衛隊家族会は、自衛隊員の活動支援やイベントなど積極的に参加しており、活発な組織である。家族会会報誌「おやぼと」やSNSへの投稿、隊内生活体験、自衛官候補生課程入隊式への参加など、様々な活動を通じて、自衛隊の活動を支えるために活動している。



## 隊友会真駒内支部

隊友会は、国民と自衛隊との架け橋として、陸・海・空の自衛隊退職者を中心に組織された団体で、防衛及び防災関連諸業務に対する各種協力、自衛隊に対する協力、殉職隊員及び戦没者等の慰霊顕彰、地域社会の健全な発展に寄与する活動等を行っている。隊友会真駒内支部は、公益社団法人「隊友会」の一地域支部で、支部長の中神哲二氏以下、真駒内・澄川に居住する自衛隊OBを中心に約160名の会員をもって組織され、真駒内駐屯地所属部隊に対する支援協力や地域社会に貢献する活動を行っており、第18普通科連隊とはカウンターパートとなっており、相互に連携している。



## もくれんOB会

もくれんOB会は、第18普通科連隊に所属し定年された方々で構成され、会長は第22代副連隊長である鷺澤洋一郎氏が務める。会員数は約150名であり、活動内容は定期総会、年2回の本機関紙「もくれん」の発行、連隊創立記念行事への参加、連隊の各種訓練・さつぼろ雪まつり及び訓練隊への激励等により、連隊を温かく支えていただいている。



## 転出者

## 転入者

- 「令和5年度後期」
- 【連隊本部】
  - ◇1等陸尉 堀合 幸司 (仙台・東北方面總監部へ)
  - 遠藤 豊 (東千歳・第11普通科連隊へ)
  - 【本部管理中隊】
  - ◇1等陸曹 金田 翔 (相馬原・第12旅団司令部付隊へ)
  - ◇2等陸曹 長谷 義志男(竹松・水陸機動団本部付隊へ)
  - 竹浪 幹 (釧路・第27普通科連隊へ)
  - 難波 大樹 (習志野・第1空挺団第3普通科大隊へ)
  - ◇3等陸曹 村上 拓巳 (弘前・第39普通科連隊へ)
  - 川村 清一郎(東千歳・第1陸曹教育隊へ)
  - 【第1普通科中隊】
  - ◇3等陸曹 鈴木 健太 (竹松・水陸機動団本部付隊へ)
  - 【第2普通科中隊】
  - ◇2等陸曹 西田 孝幸 (前川原・幹部候補生学校教導隊へ)
  - 宮下 光太郎(真駒内・第11旅団司令部付隊へ)
  - ◇3等陸曹 三瓶 浩司 (相浦・第1水陸機動連隊へ)
  - 高野 虹児 (帯広・第52普通科連隊へ)
  - 【第3普通科中隊】
  - ◇1等陸曹 嶋田 健次 (富士・富士学校へ)
  - 三橋 剛士 (釧路・第27普通科連隊へ)
  - ◇2等陸曹 工藤 竜児 (旭川・第52普通科連隊へ)
  - 山崎 孝之 (東千歳・第1陸曹教育隊へ)
  - 吉岡 伸二 (宇都宮・中央即応機動連隊へ)
  - ◇3等陸曹 今井 拓哉 (相浦・第2水陸機動連隊へ)
  - 【令和6年度前期】
  - 【連隊本部】
  - ◇3等陸尉 大竹 桐嗣 (真駒内・第52普通科連隊へ)
  - 【本部管理中隊】
  - ◇陸曹長 小泉 英治 (東千歳・第11普通科連隊へ)
  - 齋藤 邦彦 (俱知安・第1陸曹教育隊へ)
  - ◇1等陸曹 菅間 貴行 (南忠庭・南忠庭駐屯地業務隊へ)
  - 道明内 孝 (真駒内・自衛隊札幌病院へ)
  - 阿蘇 正人 (真駒内・第11旅団司令部付隊へ)
  - 半田 幸輝 (霞ヶ浦・関東補給処へ)
  - 小中 守 (北富士・東部方面情報処理隊へ)
  - ◇3等陸曹 長野 翔太 (東千歳・第1陸曹教育隊へ)
  - 【第1普通科中隊】
  - ◇陸曹長 清水 秀明 (健軍・健軍駐屯地業務隊へ)
  - 岩本 達哉 (市ヶ谷・自衛隊サイバー防衛隊へ)
  - 【第2普通科中隊】
  - ◇陸曹長 熊谷 忍 (釧路・釧路駐屯地業務隊へ)
  - ◇2等陸曹 森 進太郎 (標津・北部方面情報隊へ)
  - 【第3普通科中隊】
  - ◇2等陸曹 矢野 太希 (宇都宮・中央即応機動連隊へ)
  - 【令和5年度後期】
  - 【連隊本部】
  - ◇1等陸尉 遠藤 順也 (仙台・東北方面指揮所訓練支援隊から)
  - ◇2等陸尉 後藤 孝二 (帯広市・帯広地方協力本部から)
  - 【本部管理中隊】
  - ◇准陸尉 進藤 直樹 (真駒内・自衛隊体育学校から)
  - ◇1等陸曹 林 宣信 (市ヶ谷・中央業務支援隊から)
  - ◇2等陸曹 近藤 一喜 (武山・第31普通科連隊から)
  - ◇3等陸曹 小笠原 裕 (釧路・第27普通科連隊から)
  - 高橋 宏秋 (秋田・第21普通科連隊から)
  - 【第1普通科中隊】
  - ◇1等陸曹 吉村 正人 (宇都宮・中央即応機動連隊から)
  - ◇2等陸曹 川越 武 (名寄・第3即応機動連隊から)
  - ◇2等陸曹 峯 大志 (大村・第16普通科連隊から)
  - ◇3等陸曹 上野 翔平 (久居・第33普通科連隊から)
  - 篠塚 賢也 (習志野・第1空挺団第3普通科大隊から)
  - 毛受 裕翔 (守山・第35普通科連隊から)
  - 【第2普通科中隊】
  - ◇准陸尉 那須 文彦 (朝霞・陸上総隊から)
  - ◇2等陸曹 石渡 史博 (対馬・対馬警備隊から)
  - 目 剣也 (山口・第17普通科連隊から)
  - ◇3等陸曹 鈴木 佑輔 (多賀城・第22即応機動連隊から)
  - 【本部管理中隊】
  - ◇2等陸曹 杉澤 昌謙 (宇都宮・中央即応機動連隊から)
  - 澤口 慎司 (福知山・福知山駐屯地業務隊から)
  - 青代 聖彦 (高田・第2普通科連隊から)
  - ◇3等陸曹 佐藤 航平 (神町・第20普通科連隊から)
  - 佐藤 拓人 (秋田・第21普通科連隊から)
  - 鈴木 結貴 (真駒内・第120教育大隊から)
  - 【第2普通科中隊】
  - ◇2等陸曹 杉尾 大樹 (伊丹・第36普通科連隊から)
  - 【第3普通科中隊】
  - ◇1等陸曹 原 史彰 (俱知安・第1陸曹教育隊から)
  - ◇2等陸曹 櫻井 公人 (伊丹・第36普通科連隊から)
  - 太田 昌巨 (真駒内・第11旅団司令部付隊から)
  - ◇3等陸曹 味山 混季 (遠軽・第25普通科連隊から)

# 連隊創立70周年記念行事

7月21日(日)、真駒内駐屯地において連隊創立70周年記念行事として、感謝状贈呈式、大運動会、記念会食を盛大に開催した。  
 感謝状贈呈式においては、永年にわたり連隊にご協力・ご支援をいただいた各協力団体の方々などに対し、これまでの感謝の意を表し、感謝状を贈呈した。  
 続く大運動会では、中隊対抗種目の綱引き、恒例のリレー種目の他、親子綱引きや親子玉入れなど家族種目を追加して内容の充実を図り、隊員同士の団結や家族間の交流を深めるとともに、もくれんOB会が主催した記念会食では、各自自治体首長、協力団体及び隊員ご家族を迎え、これも恒例のアサヒビール園で大いに盛り上がり、笑顔で更なる交流を図ることができた。また、70周年を機に連隊全隊員に募集した16件の候補の中から選ばれた連隊キャッチフレーズ「雷迅連隊」の発表がこの会食の中で行われ、連隊に新たな歴史が加わった。  
 今後、気持ちも新たに雷迅連隊としてあらゆる事態に迅速に駆け付け、真に役立つ部隊を目指し引き続き訓練に邁進していく。



激烈奮闘した中隊対抗リレー



感謝状を贈呈されるもくれんOB会



親子で参加する綱引き



アサヒビール園での記念会食

## 連隊炊事競技会

見事な調理で第1中隊優勝！

連隊は、5月21日(水)、「令和6年度連隊炊事競技会」を実施した。  
 各中隊の炊事要員は、野外炊具を器用に使いこなし、必要な材料を手際よく調理して課題の料理「ナポリタン、から揚げ、サラダ、スープ」を作り上げた結果、第1中隊が僅差で優勝を勝ち取った。



唐揚げを調理する炊事要員(3中隊)



賞状、顕彰板を受け取る代表者(1中隊)

## 演習場春季定期整備

5月8日(水)から5月16日(木)までの間、北海道大演習場の各地域において演習場春季定期整備を実施した。整備内容は、道路整備、射場整備、不発弾搜索及び野焼きと多岐にわたり訓練基盤の充実を図ることができた。



不発弾搜索



道路整備

## 連隊至近距離射撃競技会

連隊は、7月11日(木)から7月23日(火)までの間、北海道大演習場真駒内射撃地区及び有明戦闘射場において「令和6年度連隊至近距離射撃競技会」を実施した。  
 本競技会は、旅団至近距離射撃競技会を含め6日間にわたり射撃点数を競うもので猛暑日の続く酷暑の中で白熱した競技となった。結果はチーム対抗の部と中隊対抗の部ともに第1中隊が優勝となった。



酷暑の中での射撃



的に集中する隊員

## 旅団至近距離射撃競技会

連隊は、7月23日(火)、「令和6年度旅団至近距離射撃競技会」に参加した。  
 連隊練成射撃訓練の成果が実を結び、第1中隊が連隊の部のチーム対抗で16個チーム中「第3位」、連隊の部の個人で112人中、第1中隊の伊藤士長が「第1位」の成果を残すとともに、小火器射撃(至近距離射撃)能力、連隊及び中隊の団結の強化及び隊員の士気高揚を図ることができた。  
 今回の競技会結果の分析を今後の訓練に取り入れ、来年度の優勝を見据えて更なる練度向上を図っていく。



大声援の中、射撃に向かう隊員



練成成果を発揮する射撃



集中して射撃する隊員



個人で優勝した伊藤士長



総合優勝した第1中隊

# 総合戦闘射撃

5月24日(金)から5月29日(水)までの間、上富良野演習場で令和6年度旅団総合戦闘射撃に参加した。本訓練は諸職種が連携して火力発揮能力の向上を図るとともに、夜間における各種戦場監視器材を活用して現有装備能力の実効性を検証し、連隊は所望の成果を獲得した。



小銃小隊の射撃



O1式軽対戦車誘導弾の射撃



中距離多目的誘導弾の夜間射撃



120mm迫撃砲R Tの照明弾射撃

## 連隊火砲射撃・実爆等訓練

6月14日(金)、島松地区において70式地雷原爆破装置の投射訓練、6月15日(土)に120mm迫撃砲R T射撃を実施した。本訓練に参加した重迫撃砲小隊と施設作業小隊は、各級指揮官の適切な命令・号令による整齐な行動を行い各分隊の射撃練度及び障害処理能力の向上を図った。



70式地雷原爆破装置の設置



120mm迫撃砲R T射撃



総合訓練



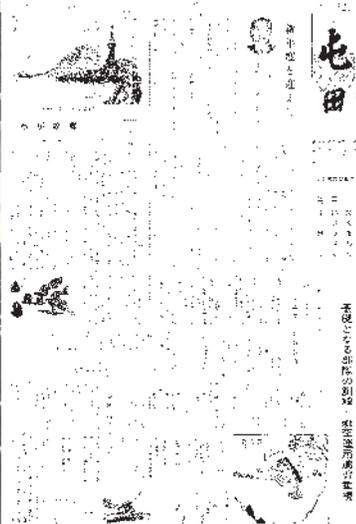
修了式

## 自衛官候補生課程

4月6日(土)から6月29日(土)までの間、自衛官候補生課程を第2普通科中隊が担任した。自衛官候補生課程は、自衛官になるための基礎的教育訓練を約3カ月にわたり実施するもので、自衛官候補生たちは、入隊前と比べ、逞しく成長した。自衛官候補生課程を修了した自衛官候補生は、数日後、任地に異動し、2等陸士として、引き続き約3カ月の教育(一般陸曹候補生課程後期及び新隊員特技課程教育)が行われる。教育間で得た知識・体力・精神力・同期との絆をもって、それぞれの任地に旅立った。

# 機関紙「もくれん」の歴史

今回の発行をもって、記念すべき100号を迎えた。昭和46年1月1日に発行された機関紙第1号は当初「屯田」という名で、10号までは「屯田」であった。そして、昭和53年1月1日の第11号より、「もくれん」として発行された。歴史ある機関紙「もくれん」に、今後も連隊の活動や活躍が掲載され、伝統ある連隊の歴史が刻まれていく。



# 第1次旅団演習及び中隊等訓練検閲

連隊は、7月2日(火)から7月5日(金)までの間、北海道大演習場島松地区において、第1次旅団演習の基盤を活用して、第2次中隊等訓練検閲を実施した。本訓練では、本部管理中隊の情報小隊、施設作業小隊、補給小隊及び狙撃班が訓練検閲を受閲し、防衛戦闘要領の能力を向上させ、任務の実効性向上を図った。



前進開始する情報小隊



地雷埋設する施設作業小隊



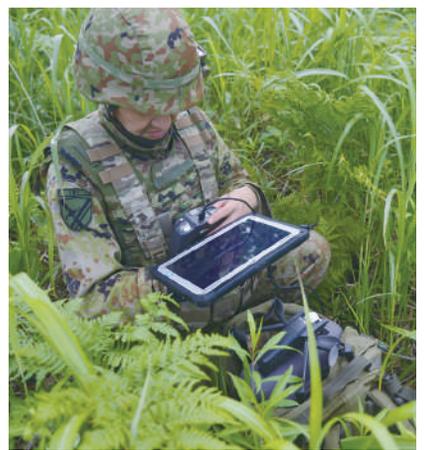
対空警戒する補給小隊



警戒監視する狙撃班



移動式の連隊本部指揮所



ドローンによる偵察



## 第18普通科連隊の歴史

(沿革)

第18普通科連隊は、昭和29年8月、福島第1普通科連隊第3大隊と船岡の第5普通科連隊第3大隊を基幹に組織され、同年10月、第18普通科連隊として東千歳駐屯地で編成完了、方面直轄部隊として真駒内に移駐した。昭和37年、第11師団の新編に伴い隷属となる。平成4年、師団唯一の装甲車化連隊となり、平成16年、96式装甲車(通称:WAPC)が装備された。平成20年3月、師団から旅団への改編に伴い、連隊も連隊本部・本部管理中隊・3個の普通科中隊基幹に改編される。

現在は、旅団の旗本連隊として、北海道の政治経済の中枢である札幌の地において輝かしい伝統を継承しつつ、札幌市、岩手4町村、羊蹄7町村を担任しているところである。令和6年、連隊は創立70周年を迎え、これまで以上に地域に信頼され、我が国の平和と独立、国民の安心と安全を守る精強連隊として、日々教育訓練に邁進していく。

日頃の訓練の成果を試してみませんか？！

# 2024 さっぽろさよならマラソン

2024年11月4日(月・祝)開催予定  
会場：真駒内公園～豊平川河川敷

9月下旬申込受付開始  
詳細は公式ホームページから



主催：さっぽろさよならマラソン大会事務局  
運営：株式会社エムエーススポーツサービス

**オリジナルキャップ・Tシャツ 格安で作成できます！**

1,200円～  
キャップ

1,500円～  
Tシャツ

300円～  
トートバッグ

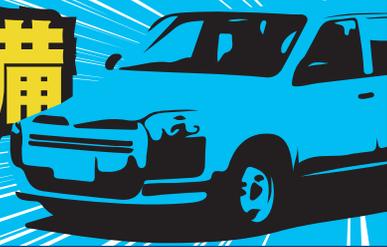
担当：江川 聡  
090-6878-7458

詳細は当店ホームページからご確認ください

〒005-0802 札幌市南区川沿2条4丁目1-24  
TEL:011-573-6000 FAX:011-573-6006  
m.a.s.service@gmail.com

**株式会社エムエーススポーツサービス**

# 車検整備 板金塗装



**ME GROUP** 株式会社 やまなか自動車

TEL:011-572-5785

〒005-0832 札幌市南区北の沢1744-6  
営業時間 9:00～17:30 定休日 日/祝/第2土曜日(5月～9月は第4土曜もお休み)



「家族を守る！自己防衛を！」

マンションによる資産形成は創業34年のコスモリクエストにお任せください！

公務員でもできるマンション経営で一室のオーナーとなり景気に左右されない私的年金を一緒に作りませんか？

**マンション経営6つのメリット**

- 1 自己資金・初期費用ゼロからスタート
- 2 公的年金に次ぐ私的年金になる
- 3 現物資産で安定・高利回り
- 4 生命保険のかわりになる
- 5 所得税・住民税の節税効果が生まれる
- 6 管理運営の手間がかからない

自衛隊OBもお手伝い

厚生センターにて個別相談会開催中



経田 (陸自OB) 中山 (1810B) 花澤 竹田

電話による営業は一切しておりません！

**Cosmo Request** 育てよう、未来の資産

株式会社コスモリクエスト  
TEL:03-5425-6231(代)/FAX:03-5425-6237  
担当窓口 090-5955-9504 (中山)



# Design Editing Printing

斬新な美を追求し、  
確実に情報を伝え、  
思いどおりを型に。

## 株式会社 横山プリントサービス社

〒063-0830 札幌市西区発寒10条12丁目1 TEL(011)669-3915 FAX(011)669-3916

# All Roads Lead to Roman

～すべての道はロマンに通ず～

## D 道路工業株式会社

本社/〒064-8560 札幌市中央区南8条西15丁目2番1号  
TEL(011)561-2251 FAX(011)513-2119

営業所/札幌・日胆・道南・後志・旭川・留萌稚内・十勝・釧路・網走・関東  
URL: <http://www.dorokogyo.co.jp/>

債務整理/交通事故/不動産/離婚/相続/刑事 他

初回相談料不要・秘密厳守・夜間相談可

## 石川総合法律事務所

ISHIKAWA GENERAL LAW OFFICE

<☎電話受付時間>

平日 10:00～21:00  
土・日・祝 10:00～18:00

TEL. 011-200-1414

〒060-0002  
札幌市中央区北2条西2丁目4番地  
札幌2・2ビル2階

弁護士 石川 貴博  
(札幌弁護士会所属)



月～水M.C 土屋 まり

月～金 あさ6:00 土 あさ6:30&9:30

# 朝Power!

木～土M.C 福永 裕梨



五十幡 裕介 田口 彩夏 藤澤 達弥 福地 妃菜美

ふたりでつくる手作り結婚指輪

アトリエ Zuii

<https://atelier-zuii.com>



河内湖万世閣 ホテルレイクサイドテラス 定山沢万世閣 ホテルミリオール 登別温泉 登別万世閣

**万世閣ホテルズ** 札幌本部 担当:土屋  
0570-08-3500

アサヒビール園  
**はまなす館**

ジンギスカン・しゃぶしゃぶ  
食べ飲み放題!

【最大888名収容可能】  
競技会後の祝勝会・慰労会・  
記念祝賀会、忘年会などで  
是非ご利用ください。

株式会社Beer Thirty (アサヒビール園白石はまなす館)  
札幌市白石区南郷通4丁目南1-1 TEL: 011-863-5251  
営業担当: 本間 TEL: 080-2299-5756

**SK CORPORATION**

総合ビル テナント 公共施設

定期清掃・巡回清掃  
おまかせください。

有限会社 エスケー・コーポレーション

お問い合わせは

■営業所 / 〒005-0822 札幌市南区南沢2条4丁目1番9号  
TEL: 011-522-5391 FAX: 011-522-5392  
■E-MAIL / p-kawa@energy.ocn.ne.jp

Asahi

新・辛口〈生〉 Asahi SUPER "DRY" 生

ビール ストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。ほどよく、楽しく、いいお酒。のんだあとはリサイクル。 すべては、お客さまの「うまい!」のために。アサヒビール株式会社

お買物は隊員皆様の駐屯地売店  
真駒内駐屯地 委託売店会

ファミリーマート	チュレプヘアー	カフェ・ド・マール	サンシャイン クリーニング	ミツワ食堂	セイコーマート	ダンデライオン
----------	---------	-----------	---------------	-------	---------	---------

総合保険代理店  
**ユニオン・エーエージェントオフィス**  
Union Agent office.CO.,LTD.

代表取締役  
吉田 晶 英  
防衛省担当  
大宮 千 鶴

UA Union

営業オフィス / 〒060-0032 札幌市中央区北2条東3丁目2-4  
Prod.23-203  
TEL (011) 222-2221 FAX (011) 222-2228  
携 帯: 080-5723-1794  
E-mail: oomiya@union-ao.jp  
URL http://www.union-ao.jp

**NORTH LAND PRIDE**  
家族を守る家

屋根・壁面で年中太陽光発電 / 蓄電  
積雪・災害・停電時 自立運転システム搭載

PRODUCE BY 藤城建設 / 札幌市東区中沼町33番地

TEL: 011-791-2220

**どんなお車も買い取ります!** **廃車王**

古い車 車検切れ 走行不能など

廃車買取の流れ

- 1 買取申込み
- 2 引取日時の予約
- 3 お車の引取 お支払い
- 4 抹消登録

普通車 20,000円~ 軽自動車 9,000円~ ※価格変更の場合あります

札幌清田店 ☎ (011) 882-1770 札幌市清田区有明340番5

# Photo Gallery



## 自衛官募集

**募集対象者 18~32歳**  
 ご希望の方はこちら!!  
 入隊希望者の情報提供も大歓迎!  
 第18普通科連隊援護室  
 011-581-3191(内2569)

## 札幌市自衛隊協力会へ入会しませんか。

### 札幌市自衛隊協力会とは

自衛隊に対する理解を深め、郷土の安全と自衛隊の健全な発展を期待して活動する団体です。また、会員同士の親睦活動もおこなっています。

会員数は約2,000名、全市で約70団体あります。

札幌市自衛隊協力会の活動の一部を紹介します。

#### 入隊予定者激励会への支援、協力

これからの日本の国防を背負う、自衛隊への入隊予定者を励ますイベントを開催しています。



#### 自衛隊施設見学会の実施

自衛隊への理解を深めるため、会員が企画・募集し、自衛隊施設の見学会を行います。希望される方にはヘリコプターへの体験搭乗などを行っています。



#### 雪まつり雪像制作部隊への慰問

札幌の冬の一大イベント、「さっぽろ雪まつり」の雪像を制作する、隊員の方々に励まします。



#### 機関紙「もくれん」の発行支援

札幌の人々を守るため、日夜訓練に励む陸上自衛隊第18普通科連隊の活動を紹介する機関紙「もくれん」の発行を支援しています!



1口500円でどなたでもご入会いただけます。

詳しくはお住まいの区の区役所地域振興課へお問合せください。



第18普通科連隊

検索

## 18連SNS始めました!! ぜひご覧ください!

連隊ホームページ



YouTube



Facebook



Instagram

